各 位

国際紙パルプ商事株式会社 柏 井 紙 業 株 式 会 社

# 合併に関するお知らせ

今般、国際紙パルプ商事株式会社と柏井紙業株式会社は、平成19年10月1日を目処に合併することに合意致しました。

紙流通は国内需要の成熟に加え、市場からのコスト・ダウン要求も強く、その一方で 製紙メーカーの再編・集約化が進み、一段と厳しい経営環境に直面しています。

両社は直面する厳しい市場・経営環境を踏まえ、紙流通として市場に一歩踏み込んだ新しい機能を果たすべく、営業力の強化および収益基盤の拡充を図るため合併を決断致しました。

柏井紙業株式会社は神戸を発祥の地とし、関西をはじめ早い時期から東京圏にも進出するなど、全国に市場を求め紙卸商として活動してまいりました。そして3年後には創業100周年を迎えようとしておりましたが、紙業界の潮目を見極め、この機に積極果敢に合併の道を選択致しました。

この度の合併は、紙流通業界で初めての、1次流通(代理店)と2次流通(卸商)の 垂直型合併であります。国際紙パルプ商事株式会社がもつ規模のメリットと、柏井紙業 株式会社の関連部門で併設する紙加工分野の特徴が、この合併により相乗効果として 大きく寄与するものと確信しております。

今後は新会社発足に向け、相互信頼のもと、合併効果の早期実現を目指し、一致協力して 新会社の発展を図るよう努力する所存であります。

長年ご愛顧を頂いております お取引先様、株主様をはじめ、関係各位のご理解と、 一層のご指導 ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上

なお、本件に関するお問い合わせ先は次の通りであります。

国際紙パルプ商事株式会社 本 社 今 堀 章 03-3542-4191 柏 井 紙 業 株 式 会 社 本 社 白 川 雅 意 078-321-3603

### 1. 合併の要旨

### (1) 合併契約書の承認

両社は、平成19年6月開催予定の定時株主総会において、合併契約書の承認を得るものとする。

#### (2) 合併期日

平成19年10月1日を目処とする。

#### (3) 合併方式

両社は、対等の立場で合併する。但し、法手続き上は国際紙パルプ商事株式会社 (以下甲という)を存続会社とし、柏井紙業株式会社(以下乙という)は解散する。

#### (4) 合併比率

合併比率の算定につきましては、現在両社にて外部の専門家に依頼中でありますので、決定次第ご報告致します。

#### (5) 本店所在地

新会社の本店所在地は、甲の本店所在地とする。

#### (6) 従業員の処遇

合併期日における両社の従業員は、勤続年数通算の上、新会社に引き継ぐ。

#### (7) 合併の推進体制

合併に関する業務の遂行ならびに合併目的の速やかな達成のため、合併委員会を 設置する。

#### (8) その他の条件

その他合併に必要な事項は、両社協議により決定する。

### 2. 合併当事会社の概要

(1)	商 号	国際紙パルプ商事株式会社	柏 井 紙 業 株 式 会 社		
(2)	沿 革		明治43年 創業		
		昭和48年 王子連合通商㈱と合併	昭和11年 (名)柏井商店設立		
		昭和50年 大成紙業㈱と合併	昭和22年 兵庫和紙㈱と合併		
		平成 2年 大光不動産㈱と合併	社名を柏井紙業㈱と改める		
		平成11年 (株)日亜と合併 社名を国際紙パルプ商事(株)			
		と改める			
		平成18年 服部紙商事㈱と合併			
(3)	事業内容	紙、紙加工品、パルプ等の販売	紙、紙加工品等の販売		
(4)	設立年月日	大正13年12月	明治43年5月		
(5)	本店所在地	東京都中央区明石町6-24	兵庫県神戸市中央区加納町4-10-21		
(6)	本店及び支店	東京本店 大阪支店 名古屋支店	東京本店  大阪支店  姫路支店		
		九州支店 京都支店 仙台支店 札幌支店 広島営業所	神戸営業所 名古屋営業所 仙台営業所 広島事業所		
(7)	代 表 者	取締役社長 鈴木 光	取締役社長 吉田 忠		
(8)	資 本 金	3,192百万円	250百万円		
(0)	<u> </u>	(平成19年3月31日現在)	(平成19年3月31日現在)		
(9)	決 算 期	3月31日	3月31日		
(10)	従業員数	7 4 2 名	6 8 名		
		(平成19年3月31日現在)	(平成19年3月31日現在)		
(11)	主要仕入先	王子製紙 日本製紙	国際紙パルプ商事 丸大紙業		
(40)	1 14 <del>1</del> 7 7 7 7	中越パルプ工業 北越製紙	日本紙パルプ商事		
(12)	大株主及び 議決権比率	(議決権比率)	(議決権比率)		
	成/不作し午	王子製紙株式会社 20.2%	柏井貴代子 21.5%		
		日本製紙株式会社 9.6%	柏井健一 14.2% 柏井御恵 8.6%		
		株式会社みずほコーポレート銀行 4.5%			
		三菱東京UFJ銀行株式会社 4.2% 株式会社三井住友銀行 4.2%	柏井泰三 6.8% 柏井博之 5.2%		
		農林中央金庫 4.2%	柏井美智子 4.5%		
(13)	 最 近 の 業 績	平成17年度	平成17年度		
( )	(単体ベース)		ー		
		当期純利益 1,235 百万円	当期純利益 104 百万円		
		総 資 産 額 175,742 百万円	総 資 産 額 16,563 百万円		
		配 当 6円	配 当 15円		

<sup>(</sup>注1)国際紙パルプ商事株式会社は、平成18年10月1日に服部紙商事株式会社と合併したため、最近の業績に つきましては、旧国際紙パルプ商事株式会社は平成18年3月期、服部紙商事株式会社は平成18年4月期を 単純合算により、算出しております。

<sup>(</sup>注2)国際紙パルプ商事株式会社の売上高には、柏井紙業に対する売上高 101億円が含まれております。

### 3. 合併後の企業概要

項目			年 度	国際紙パルプ商事	柏井紙業	合 計
売	上	高	平成17年度	3,360億円	221億円	3,581億円
経	常利	益	平成17年度	25億51百万円	2億1百万円	27億52百万円
当	期 純 利	益	平成17年度	12億35百万円	1億4百万円	13億39百万円
総	資 産	額	平成18年3月31日	1,757億円	165億円	1,922億円
従	業員	数	平成19年3月31日	742 名	68 名	810 名
紙	紙・板紙販売数量		平成17年度	296万8千トン	16万7千トン	313万5千トン

- (注1) 国際紙パルプ商事株式会社は、平成18年10月1日に服部紙商事株式会社と合併したため、 数値については、旧国際紙パルプ商事株式会社は平成18年3月期、服部紙商事株式会社は 平成18年4月期を単純合算により、算出しております。
- (注2) 国際紙パルプ商事株式会社の売上高には、柏井紙業に対する売上高 101億円、販売数量 95千トンが含まれております。
- (注3) 国際紙パルプ商事株式会社の数値には、海外部門を担う株式会社 ダイエイ ペーパーズ インターナショナル コーポレーション(以下DPICという)の数値が含まれておりません。
  - DPICの平成17年4月1日から平成18年3月31日までの売上高は、375億円です。

## 4. 合併後の紙・板紙等販売状況

(単位:数量 千トン、金額 百万円)

		国際紙パルプ商事	柏井紙業	合 計
紙	数量	2,122	163	2,285
mL.	金 額	225,037	21,313	246,350
板紙	数量	846	4	850
17X MLL	金額	53,626	438	54,064
その他	金額	55,727	397	56,124
合 計	数量	2,968	167	3,135
	金 額	334,390	22,148	356,538

- (注1) 国際紙パルプ商事株式会社は、平成18年10月1日に服部紙商事株式会社と合併したため、 最近の業績につきましては、旧国際紙パルプ商事株式会社は平成18年3月期、服部紙商事 株式会社は平成18年4月期を単純合算により、算出しております。
- (注2) 国際紙パルプ商事株式会社の販売状況には、柏井紙業に対する販売金額 101億円、販売 数量 95千トンが含まれております。